



まちのわだい ～カメラスケッチ～



訓小児童 元気に、目的地へ

訓子府小学校の遠足が5月10日に行われました。この日は時々雨が降り、肌寒い天候でしたが、子どもたちは目的地をめざして、元気に歩いていました。

1、2年生の目的地であるレクリエーション公園では、鬼ごっこなどをして遊んだり、お弁当を食べたりして、楽しい一日を過ごしていました。



春のロードレース

一生懸命がんばりました

春のロードレースが5月18日に開かれ、幼児から大人まで226人が参加しました。

この日は、晴天に恵まれ、参加した子どもたちは、元気いっぱいゴールをめざしました。



わくわく園で防火教室

わくわく園の防火教室が、5月20日に行われ、防火紙芝居や煙の模擬体験で火事や煙の怖さを再確認しました。

また、避難訓練も行われ、園児たちは真剣な様子で取り組んでいました。



子どもまつり・古本市を同時開催

連休、家族連れなどでにぎわう

子どもまつりと古本市が4月27日に町公民館で開催、大勢の家族連れなどでにぎわいました。

子どもまつりでは、スーパーボールすくいやダーツ、輪投げ、皿回しなど各種遊びのコーナーが設けられ、子どもたちは、笑顔で思う存分に楽しんでいました。同時開催した古本市では、約4,000冊が並べられ、子どもから大人まで大勢の方が、さまざまな種類の古本を買い求めていました。



開拓記念日のつどい

先人の労苦に感謝し町の発展誓う

開拓記念日のつどいが5月8日、居武士小学校校庭にある旗^{はたか}碑前と中央公園内の開基百年記念碑前で開かれました。

旗^{はたか}碑前と開基百年記念碑前で、それぞれ各小学校の児童を代表して松本春人さん(居小4年)と横山祐汰^{ゆた}さん(訓小6年)が開拓に感謝し、誓いの言葉を述べました。

訓子府町は、明治30年5月8日に高知県の北光社移民団が現在の^{おほ}大谷地区に開拓に入ったことから、先人の労苦に感謝し、新たな発展を願い、毎年この時期につどいを開催しています。



居小クリーン作戦

居武士小学校のクリーン作戦が5月9日に行われました。

この活動は、学校周辺や住宅地などのゴミ拾いをグループに分かれて行い、通学路などの環境美化のために毎年行われています。

児童たちは、道路などに落ちているゴミを一生懸命に拾い、清掃活動を行いました。

